

IWAMI CHISUIKAN High School

BASEBALL CLUB



硬式野球部の活動目的

野球部の活動目的は「社会に貢献できる人間作り」です。野球部の活動を通じていかに学ぶか。何を学ぶか。それは「野球を辞めたときに人格が残るように」と教育していくことだと考えております。

野球が上手な選手は野球というカテゴリーの世界の中でのみ通用すること。人間はユニフォームを脱いでからのほうがはるかに長い人生を歩みます。だからこそ人としての部分を大切にしております。野球部の目標はもちろん「県内制覇・全国制覇」ですが。

話はそれますが、本校野球部でも地元密着はもちろんです。しかしグローバル化が進む今日、それだけで良いものか？と考えてもおります。社会ではいろんな文化の人たちとともに仕事をしなくてはなりません。だからこそ、他府県出身の方たちとのふれあいの場も必要と考えております。そこにも新たな成長があります。ですから本校野球部は、県内の部員だけではなく他府県の部員も在籍してくれております。そこでお互いが（保護者様も含めて）色んな文化を受けながら同じ目的、目標に向かって日々生活していく。

今の世の中、それこそが大切なことです。それこそが社会の縮図そのものと考えています。

目標は日本一

目的は人間形成

この二つを念頭に、日々生徒と共に成長しようとしております。

部活動では、日本一になるために部員が黙々と練習しております。

私生活では、一人の人間として社会に通用する人間作りを徹底しております。

礼儀作法・人としての礼儀・身だしなみなど、社会に出て当たり前でできなければいけないことを、高校3年間で当たり前でできるようにするというを指導者の目標として掲げております。

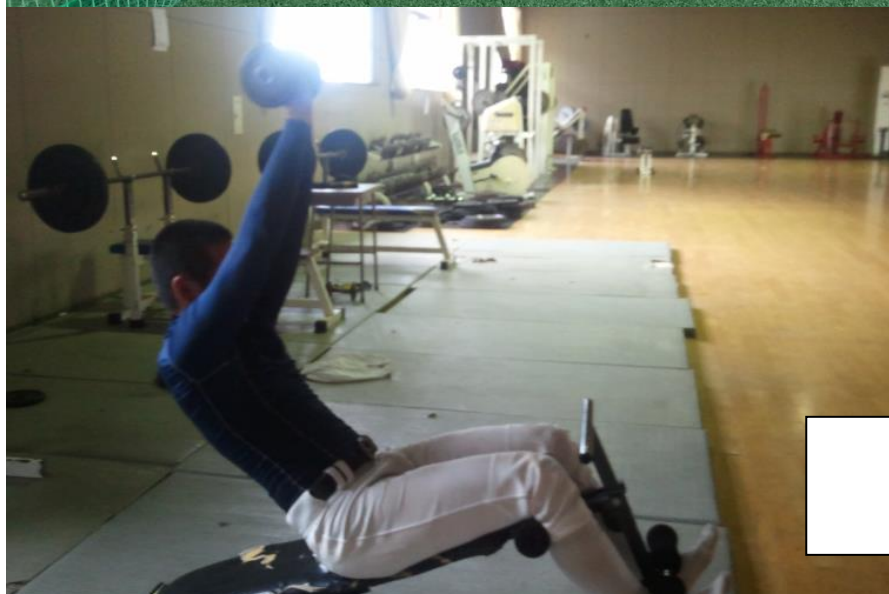
グラウンド



すべて学校の敷地内にあります



雨天・夜間練習場
(全面人工芝)

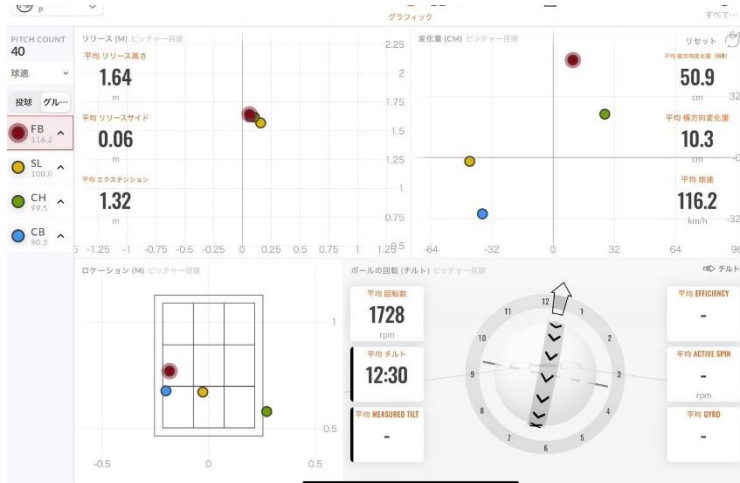
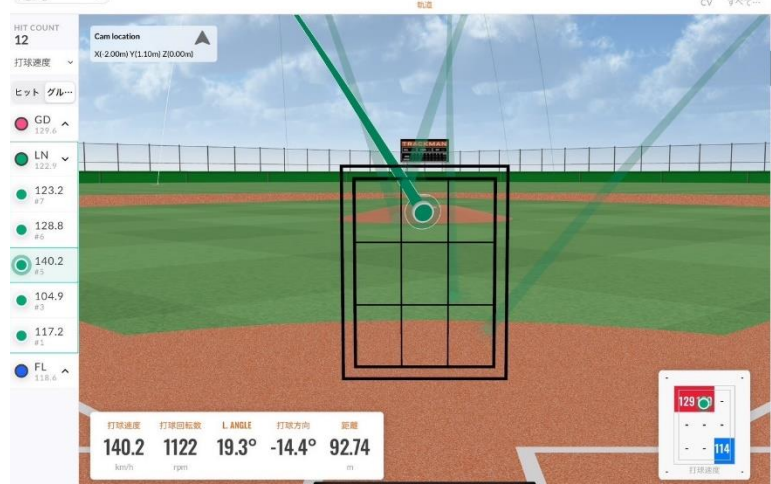
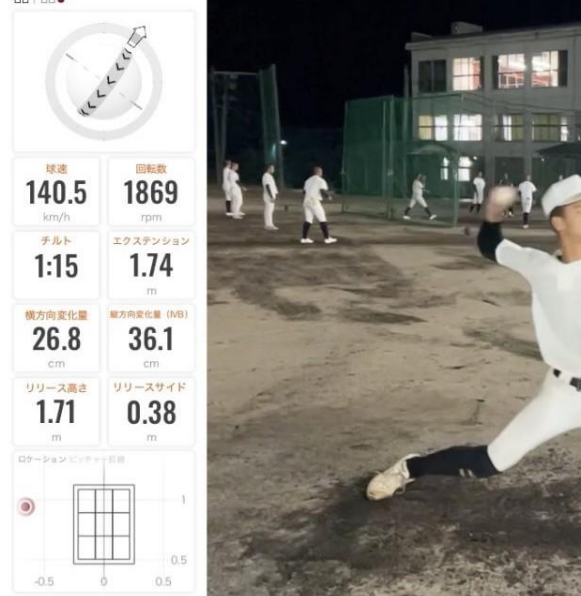
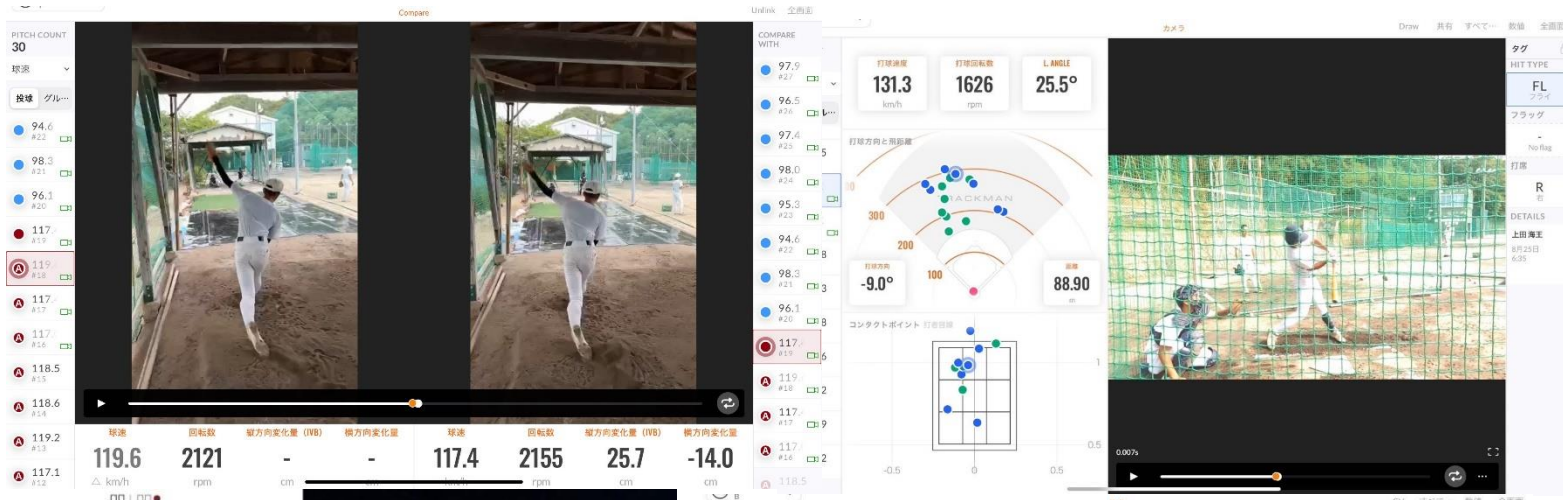


ウエイト場

トラックマン

トラックマンとは、メジャー全球団、日本プロ野球のほとんどの球団が導入している世界一正確な「レーダー弾道測定器」です。リリースポイントの位置・球速・回転数・変化の大きさ・ホームベース到達時のボールの位置など、すべてデータとして可視化できます。

本校野球部では、このトラックマンを導入し、技術の向上に取り組んでおります。「今のボールは何回転、1ヶ月前より200回転増えている」「今のボールはここで曲がり始めているからもう少しバッター寄りで曲げた方がいい」など具体的な会話が増えボールに対しての目標をしっかりと立てることができ、成長を目で見て確認することができるようになります。その中で、投手であれば、打者に対して有効なボールを模索し勝てるボールを、打者であれば、より飛距離が伸びたり打球速度が上がったりするフォームを追求していくことを目的としております。



硬式野球部専用バス

本硬式野球部は、専用バスを2台所有しております。公式戦の移動はもちろん、練習試合等の移動に使用します。毎週末の土日や長期休暇中は、トップチーム・ネクストチームの2チームが校外へ遠征に出ることが多いのですが、バスをチャーターする必要が無く、遠征費を抑えることができております。

大型バス



中型バス



各施設紹介

寮A棟 外観



寮A棟 内観



共同浴場



洗濯場



野球部の禁止事項

- ・携帯電話、外部との通信機器、Wi-Fi の持ち込み
- ・部屋でのテレビ設置（娯楽室にテレビは設けてあります）

スタッフ紹介

部長：崎野 允司

【教科】数学

【出身】島根県

【経歴】江津高校（島根）→島根大学



監督：末光 章朗

【教科】商業

【出身】大阪府

【経歴】PL学園高校（大阪）→大阪学院大学→パナソニック
→江の川高校（現 石見智翠館）監督

内野手出身。

外野コーチ：大路 柁人（常駐舎監）

【教科】地歴公民・体育

【出身】大阪府

【経歴】倉吉北高校（鳥取）→阪南大学→鳴門教育大学大学院
内野手・外野手出身。



投手コーチ：津田 恵佑

【教科】英語

【出身】島根県

【経歴】石見智翠館高校→岡山理科大学
投手出身。



捕手コーチ：荒田 開成（常駐舎監）

【教科】保健体育・寮務

【出身】兵庫県

【経歴】報徳学園高校→国際武道大学
捕手出身。



投手コーチ：加藤 友樹（外部コーチ）

【経歴】神港学園高校（兵庫）→中央学院大学→JFE東日本
投手出身。

打撃コーチ：福井 努（外部コーチ）

【経歴】江の川高校（現 石見智翠館高校）→大阪商業大学→近鉄バファローズ
内野手出身。

主な卒業生たち

谷繁 元信 (元 中日ドラゴンズ 監督兼選手)

平成元年度卒業 江の川高校 (現 石見智翠館高校) 硬式野球部 主将 捕手
江の川高校→横浜大洋ホエールズ→横浜ベイスターズ→中日ドラゴンズ

第 69 回選手権大会出場 (2 年時)

第 70 回選手権記念大会ベスト 8 (3 年時)

日本プロ野球史上単独 2 位の出場数を誇る、球界を代表する捕手。2013 年 5 月 6 日の対ヤクルト戦で史上 44 人目の通算 2000 安打、同年 6 月 13 日の対西武戦で史上 40 人目の 1000 打点を達成。

2014 年、選手兼任監督に就任。現在は、プロ野球解説者として、活躍を続けている。

戸根 千明 (元 読売ジャイアンツ、広島東洋カープ 元 日本新薬)

平成 22 年度卒業 石見智翠館高校硬式野球部 投手

石見智翠館高校→日本大学→読売ジャイアンツ→広島東洋カープ→日本新薬

平成 21 年度 秋 県大会準優勝 中国大会ベスト 4

大学時代は、1 年生春からリーグ戦に登板。日本大学のエースとして活躍した。プロ入り後は、中継ぎを任され、2015 年 4 月 7 日にプロ初セーブ、同年 9 月 12 日に初勝利を記録する。2016 年には、侍ジャパンに初選出される。2023 年からは、広島東洋カープに移籍し、中継ぎとして活躍した。



水谷 瞬 (現 北海道日本ハムファイターズ)

平成 30 年度卒業 石見智翠館高校硬式野球部 外野手

石見智翠館高校→福岡ソフトバンクホークス→北海道日本ハムファイターズ

平成 29 年度 秋 県大会準優勝 中国大会出場

平成 30 年度 春 県大会優勝 中国大会出場 山陰大会出場

第 100 回選手権 県大会準優勝

高校時代は、2 年生の秋からレギュラーとして活躍し、秋春連続となる中国大会出場、夏の県大会準優勝に大きく貢献した。身長 193 cm の恵まれた体格と身体能力を兼ね備え、高校通算 21 本塁打の長打力と 50m 走 6.00 秒の脚力を武器に、2024 年、新天地北海道で 1 軍初出場を果たした。この年の交流戦では、プロ入り初ホームラン、交流戦の歴代最高打率を記録し、MVP に輝く。また、オールスターゲームにも出場、さらに侍 JAPAN に初選出された。



久保 修 (現 広島東洋カープ)

平成 30 年度卒業 石見智翠館高校硬式野球部 外野手

石見智翠館高校→大阪観光大学→広島東洋カープ

平成 29 年度 秋 県大会準優勝 中国大会出場

平成 30 年度 春 県大会優勝 中国大会出場 山陰大会出場

第 100 回選手権 県大会準優勝



山崎 琢磨 (現 福岡ソフトバンクホークス)

令和3年度卒業 石見智翠館高校硬式野球部 投手

石見智翠館高校→福岡ソフトバンクホークス

令和2年度 夏 県大会ベスト8

令和2年度 秋 県大会優勝 中国大会出場

令和3年度 春 県大会ベスト8

第103回選手権 県大会優勝 (決勝戦ノーヒットノーラン)

第103回選手権 全国ベスト8



今泉 秀悟 (現 法政大学)



令和5年度卒業
主将 内野手・捕手

第103回選手権 県大会優勝

第103回選手権 全国ベスト8

令和4年度 春 県大会準優勝

第138回春季中国大会出場

第61回山陰大会 準優勝

石見智翠館高校→法政大学

田中 幹紘 (現 天理大学)



令和5年度卒業 捕手

第103回選手権 県大会優勝

第103回選手権 全国ベスト8

令和4年度 春 県大会準優勝

第138回春季中国大会出場

第61回山陰大会 準優勝

石見智翠館高校→天理大学

廣渡 嵩 (現 関西大学)



令和5年度卒業 投手

令和4年度 春 県大会準優勝

第138回春季中国大会出場

第61回山陰大会 準優勝

石見智翠館高校→関西大学

松田 康生 (現 早稲田大学)



令和6年度卒業 投手

令和6年度 春 県大会準優勝

第63回山陰大会 優勝

第106回選手権 県大会準優勝

石見智翠館高校→早稲田大学

石見智翠館高校 硬式野球部の戦績

甲子園 【出場回数】 選抜 1 回

選手権 1 1 回 (7 勝)

・ 第 7 0 回選手権 ベスト 8

2 回戦 伊勢工業 (三重) 9 対 3
3 回戦 天 理 (奈良) 6 対 3
準々決勝 福岡第一 (福岡) 3 対 9

・ 第 8 5 回選手権 ベスト 4

2 回戦 中 越 (新潟) 2 対 0
3 回戦 沖縄尚学 (沖縄) 1 対 0
準々決勝 聖望学園 (埼玉) 2 対 1
準決勝 東 北 (宮城) 1 対 6

・ 第 1 0 3 回選手権 ベスト 8

2 回戦 弘前学院聖愛 (青森) 4 対 3
3 回戦 日大山形 (山形) 5 × 対 4
準々決勝 智辯和歌山 (和歌山) 1 対 9



近 年

令和元年度

第 101 回選手権島根大会 : **優勝** 全国大会 1 回戦 : vs 高岡商 (富山) 4 対 6 (延長 10 回)

令和 2 年度

秋季県大会 : **優勝** 秋季中国大会 : 出場

令和 3 年度

春季県大会 : ベスト 8 第 103 回選手権島根大会 : **優勝** 全国大会 : ベスト 8

令和 4 年度

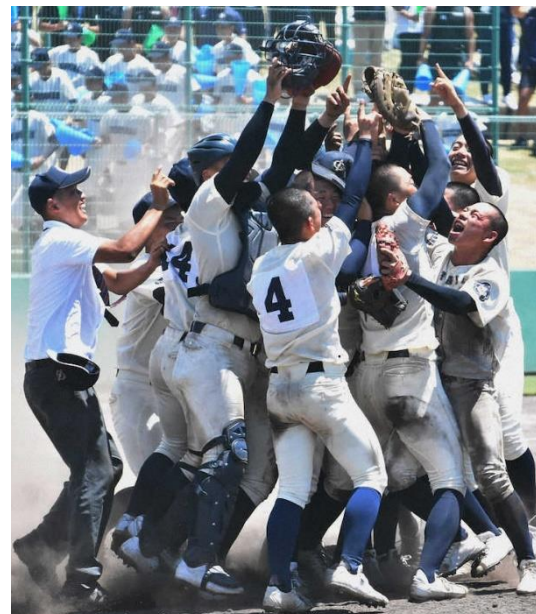
春季県大会 : **準優勝** 春季中国大会 : 出場
第 61 回山陰大会 : **準優勝**

令和 6 年度

春季県大会 : **準優勝** 第 63 回山陰大会 : **優勝**
第 106 回選手権島根大会 : **準優勝**

令和 7 年度

春季県大会 : ベスト 8 第 107 回選手権島根大会 : ベスト 8
秋季県大会 : **準優勝** 秋季中国大会 : ベスト 8

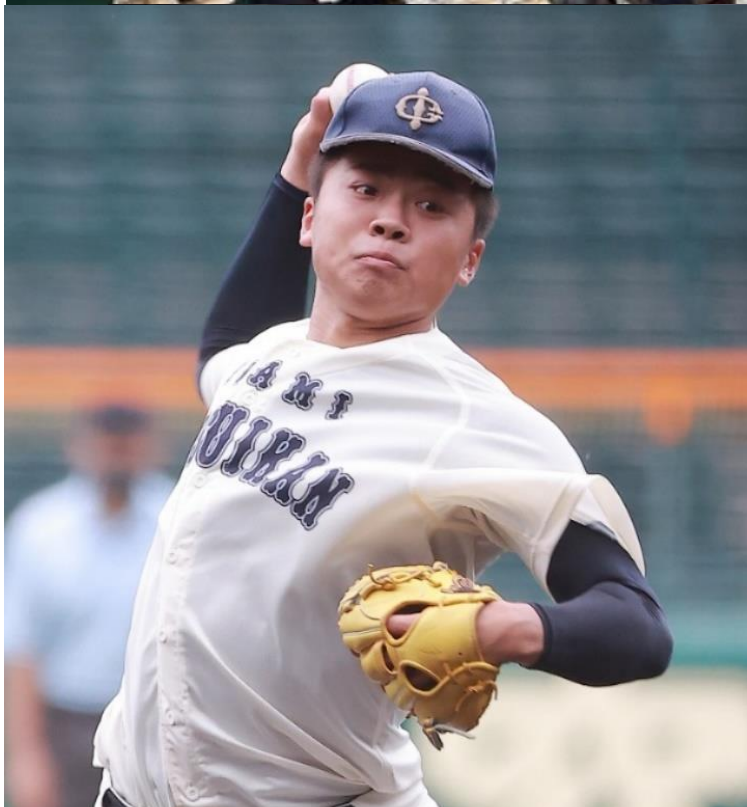


第 101 回全国高等学校野球選手権大会出場

石見智翠館



第 103 回全国高等学校野球選手権大会ベスト 8



硬式野球部 過去の卒業生 主な進学先

東京農業大学オホーツク	同志社大学	兵庫県立大学
東北福祉大学	立命館大学	関西国際大学
富士大学	佛教大学	神戸学院大学
早稲田大学	京都産業大学	神戸国際大学
明治大学	京都外国語大学	神戸医療未来大学
中央大学	京都先端科学大学	流通科学大学
法政大学	京都文教大学	姫路独協大学
日本大学	近畿大学	奈良産業大学
東洋大学	関西大学	天理大学
駒澤大学	大阪体育大学	帝塚山大学
創価大学	大阪商業大学	島根大学
立正大学	大阪成蹊大学	環太平洋大学
国士舘大学	大阪産業大学	吉備国際大学
東京国際大学	桃山学院大学	岡山理科大学
大東文化大学	大阪工業大学	岡山学院大学
東京情報大学	大阪経済法科大学	広島経済大学
清和大学	大阪観光大学	広島工業大学
桐蔭横浜大学	大阪電気通信大学	広島国際大学
関東学院大学	追手門学院大学	広島文化学園大学
日本福祉大学	羽衣国際大学	広島都市学園大学
東海学園大学	太成学院大学	東亜大学
名古屋産業大学	摂南大学	周南公立大学
名古屋商科大学	阪南大学	高知県立大学
名古屋経済大学	関西福祉科学大学	琉球大学
名古屋学院大学	四天王寺大学	九州国際大学
愛知淑徳大学	大阪保健医療大学	九州共立大学
同朋大学	履正社国際医療 ^ホ ーツ専門学校	福岡大学
至学館大学	福井工業大学	日本経済大学
岐阜協立大学	びわこ成蹊スポーツ大学	沖データコンピュータ教育学院
上武大学	ルネ ^ホ 紅葉 ^ホ ーツ柔整専門学校	日本文理大学
関東学園大学	宝塚医療大学	長崎国際大学

※**太字**は国公立大学

校納金・諸経費一覧

学校への納入金

入学時

入学金・施設拡充費 140,000 円

※入学金 (70,000 円)、施設拡充費 (70,000 円) の合計です

入寮費・施設充実費 100,000 円

※入寮費 (60,000 円)、施設充実費 (40,000 円) の合計です

月々の校納金

44,500 円

※授業料 (38,000 円)、施設管理費・PTA会費・諸経費 (6,500 円) の合計です

1カ月の寮費

64,000 円

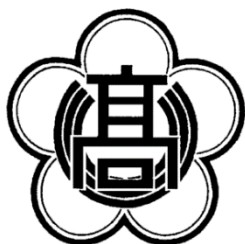
※食費 (42,000 円、朝昼晩三食を含む、土日祝日も食事付き)、
光熱費・水道費等 (22,000 円) の合計です

硬式野球部への納入金

野球部父母会費 15,000 円

※遠征時の宿泊費等は、実費となります

アクセス



学校法人 江の川学園

石見智翠館高等学校

〒695-8502

島根県江津市渡津町 1904 番地 1

学校 (代表) TEL 0855-52-2457

FAX 0855-52-2511

男子寮 (星高寮) TEL 0855-52-4250

E-mail webmaster@iwamichisuikan.ed.jp



- 大阪から JAL で出雲空港へ 1 時間
出雲から JR 特急で江津駅へ 1 時間
- 広島駅から JR 高速バスで浜田駅へ 2 時間
浜田駅から JR で江津駅へ 30 分
- JR 山陰本線江津駅から石見智翠館高等学校へ
車で 5 分、徒歩 20 分
- 大阪から中国道・米子道・山陰道を経由して車で
5 時間 (吹田 IC から約 370km)